

**V 今後5年間の具体的な取組**

## 実施計画各論

- 実施計画各論において、基本目標では「基本方針」ごとに、政策目標では「施策目標」ごとに、それぞれ「政策的・投資的経費」にかかる事業を示す。
- 「政策的・投資的経費」にかかる事業は、次のように分類し、それぞれ記号で示す。

事業種別	記号
<b>政策的経費</b> いわゆる「ソフト事業」と呼ばれるもので、経常的・継続的に実施している事業のうち、特に政策的観点から計画事業として位置づけられるものが対象	【継続・充実】 ◎
	【新規】 ●
<b>投資的経費（インフラ・その他分）</b> いわゆる「ハード事業」と呼ばれるもので、建築物や道路・公園・上下水道などの施設の新設や改良、保全等の事業。また、大型物品や重要物品等の購入も含む。	【継続・充実】 ◇
	【新規】 ◆
<b>投資的経費（再配置計画推進分）</b> 投資的経費にかかる事業のうち、「公共施設マネジメント」を推進するための事業で、公共施設等の機能移転や複合化、また次世代に引き継ぐ施設においてライフサイクルコストを縮減し、長寿命化に資する事業が対象	【継続・充実】 □
	【新規】 ■

- 「伊丹創生総合戦略」に位置づけられた事業については、「**創**」で示す。
- さらに、行政評価における基本方針・主要戦略ごとの主な「成果指標」や「指標の性質」、また、目標年次である平成32年度時点での「目標値」などを表示している。

指標の性質	記号
上げたほうが良い指標	↑
下げたほうが良い指標	↓
現状を維持するほうが良い指標	→

基本目標	市民が主体となったまちづくりの実現	基本方針	多様性を認め合う共生社会
基本施策コード	9211	基本施策名	人権尊重のまちづくり

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・市民一人ひとりが人権について理解を深め、これを体得できるような市民主体の人権尊重のまちづくりの推進 ・多様性を認め合う共生社会の実現					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
	① 人権教育・啓発事業への参加人数(人)	↑	都市宣言市民集会参加者＋人権作文・ポスター応募者＋人権啓発標語応募者数(実数)(H27年の実績に基づき目標値を設定)	目標	9,670	9,690	
② 各種研修会の開催数(回)	↑	小学校区別研修会回数＋いたみヒューマンライツゼミ回数＋人権教育指導員派遣研修会回数＋伊同教関係研修回数	目標	170	170		
③ 人権啓発センターの利用者数(人)	↑	人権センター、児童館及びふれあいセンター3施設の利用者数	目標	110,000	110,000		
			実績	9,665			
			実績	170			
			実績	109,887			

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
	921102	伊丹市人権・同和教育研究協議会	・さまざまな人権課題について、多様な場での研修、啓発を実施する。	
	921103	いたみヒューマンライツゼミ	・参加体験型学習をとおして、その手法を身につけ、生活者として実践する態度を養う研修を実施する。	
	921105	人権啓発推進委員会	・さまざまな人権課題についての人権研修を実施する。 ・人権啓発推進委員が企画し、人権啓発講座を運営する。	
	921106	人権教育指導員派遣事業	・学校、地域、企業等で開催される人権教育研修会において指導助言を行う。 ・人権教育指導員に対する研修会を実施する。	
	921107	地域改善対策奨学金返還助成事業	・地域改善対策奨学金返還者に対して助成を行う。(現在は経過措置のみ)	
	921108	視聴覚教材貸出事務	・人権啓発に関する視聴覚教材の貸出を行う。	
	921120	差別を許さない都市宣言制定記念市民集会	・都市宣言制定日に市民集会を開催する。(都市宣言朗読、人権作文・ポスター・標語入賞者表彰、人権作文朗読、記念講演)	
	921121	人権啓発標語募集事務	・人権啓発標語を募集する。(高校生以上) ・入賞作品の表彰と作品展示及びポスターの活用を行う。	
	921122	人権作文・ポスター募集事務	・人権作文、人権ポスターを募集する。(小・中・特支学校生) ・人権作文入賞作品の表彰と「人権週間記念作文集」への掲載を行う。 ・人権ポスター入賞作品の表彰と作品展示及びポスターの活用を行う。	

基本目標	市民が主体となったまちづくりの実現	基本方針	多様性を認め合う共生社会
基本施策コード	9214	基本施策名	多文化共生のまちづくりと国際交流

<b>施策の目的</b> (目指すべき姿)		・民族的な偏見や差別を解消し、外国人市民とともに多文化共生のまちづくりを推進する。 ・国際化社会に対応するため、市民レベルでの相互理解と国際感覚の涵養を図る。				
目 的	成果指標					
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等			
				H26 (基準年度)		
				H28		
				H32 (最終)		
①	国際交流関連事業の参加者数(人)	↑	国際姉妹友好都市交流・語学講座等国際交流関連事業への参加者数	目標 実績	2,200 2,099	2,600 
②	伊丹マダン参加者数(人)	↑	伊丹マダンの出演者を含む参加者数(屋外開催のため天候の影響を受ける)	目標 実績	4,000 1,500	4,200 

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
手 段 創	921403	伊丹朝鮮初級学校就学補助事業	市内在住で伊丹朝鮮初級学校に通学する児童の保護者を対象に児童1人当たり年額70,000円の就学補助金を交付する。
	921404	伊丹朝鮮初級学校助成事業	校園長、教諭等の資質向上、園児の健康増進・安全管理、園児の教材購入事業及びその他教育環境・教育内容の充実に関する事業に係る費用に対して、伊丹朝鮮初級学校(初級部・幼稚園部)にそれぞれ年額50万円を助成する。
	921405	在日外国人学校就学補助事業	市内在住で市外の外国人学校(初級部・中級部)に通学する児童生徒の保護者を対象に児童生徒1人当たり年額48,000円の就学補助金を交付する。
	921406	外国人児童生徒等受入事業	・日本語指導・適応指導を必要とする外国人園児児童生徒の受入学校園に対して、一定の期間適応指導員を派遣し、個別指導及び同室複数指導を行う。 ・日本語理解が不十分な保護者に対し、懇談時等において適応指導員を派遣する。
	921407	佛山市学生代表団受入及び中学生派遣事業	伊丹市国際友好都市、中国・佛山市との教育交流の一環として、佛山市の中学生の受入と伊丹市立中学校の生徒の派遣を毎年実施し、小・中学校での学生間の交流活動や市内外の見学等を行う。
	921417	伊丹朝鮮初級学校幼稚園部奨励費補助事業	幼稚園部の設置者が当該幼稚園部に在園する3歳児、4歳児及び5歳児で本市の区域内に住所を有する者の入園料及び保育料を減免する場合に、入園料及び保育料の合計額を補助金として幼稚園部の設置者に交付する。市民税所得割課税額等により、支給階層を設定(第1子・第2子で補助金額が異なる)。

政策目標	支え合いの心でつくる安全・安心のまち	施策目標	安全・安心のまち
施策コード	1131	施策名	交通安全対策の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・市民への交通安全の啓発を、関係機関と連携を図りながら行い、また交通安全標識等を整備することにより、交通事故発生件数の減少を目指す					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	① 年間交通事故発生件数 (件)	↓	年間交通事故発生件数/人口(各年1月1日現在)×10,000(人口1万人あたり)	目標		56	52
	実績				57		
② 年間の自転車関連事故件数 (件)	↓	年間自転車関連事故件数/人口(各年1月1日現在)×10,000(人口1万人あたり)	目標		21	17	
実績				22			
③ 年間の高齢者交通事故発生件数 (件)	↓	伊丹市内における高齢者の年間交通事故発生件数	目標		235	227	
実績				237			

手段創	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		113106	自転車交通安全教室事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下記の具体的な演示を取り入れた自転車交通安全教室を実施</li> <li>・車やトラックの制動距離に関する実験</li> <li>・トラックの左折時に内輪差による巻き込み実験</li> <li>・自転車の飛び出しによる車との衝突実験(ダミー人形を使用、DVD等を活用した交通安全教室)</li> </ul>

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2112	施策名	保育・幼児教育の充実

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な保育ニーズに対応するため、保育所での保育をはじめ、延長保育、一時保育、休日保育、病児・病後児保育、統合保育など保育サービスの充実を図る。</li> <li>社会の変化に対応した柔軟かつ特色をもった幼稚園運営を行う。また、地域の幼児教育センターとしての役割を担い子育て支援に取り組む。私立幼稚園に対しては、それぞれの園の自主性を尊重しつつ、適正な支援に取り組む。</li> </ul>																																										
	成果指標																																											
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26 (基準年度)</th> <th>H28</th> <th>H32 (最終)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 保育所等待機児童数(人)</td> <td>→</td> <td>保育所等待機児童数(年度当初)</td> <td> <table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>実績</td><td>13</td><td></td><td></td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>② 特別保育年間利用数(人)</td> <td>↑</td> <td>延長保育、一時保育、休日保育、病後児保育の年間延べ利用数</td> <td> <table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td>8,695</td><td>8,881</td></tr> <tr><td>実績</td><td>8,212</td><td></td><td></td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>③ 公私立幼稚園・認定こども園(1号認定)定員充足率(%)</td> <td></td> <td>公立幼稚園・公私立認定こども園(の教育標準時間認定子ども(1号認定))における利用定員数(募集定員)及び私立幼稚園における認可定員数の合計に対するそれぞれの就学前施設における利用者数(就園者数)の合計の割合</td> <td> <table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	① 保育所等待機児童数(人)	→	保育所等待機児童数(年度当初)	<table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>実績</td><td>13</td><td></td><td></td></tr> </table>	目標		0	0	実績	13			② 特別保育年間利用数(人)	↑	延長保育、一時保育、休日保育、病後児保育の年間延べ利用数	<table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td>8,695</td><td>8,881</td></tr> <tr><td>実績</td><td>8,212</td><td></td><td></td></tr> </table>	目標		8,695	8,881	実績	8,212			③ 公私立幼稚園・認定こども園(1号認定)定員充足率(%)		公立幼稚園・公私立認定こども園(の教育標準時間認定子ども(1号認定))における利用定員数(募集定員)及び私立幼稚園における認可定員数の合計に対するそれぞれの就学前施設における利用者数(就園者数)の合計の割合	<table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	目標				実績			
		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)																																								
① 保育所等待機児童数(人)	→	保育所等待機児童数(年度当初)	<table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>実績</td><td>13</td><td></td><td></td></tr> </table>	目標		0	0	実績	13																																			
目標		0	0																																									
実績	13																																											
② 特別保育年間利用数(人)	↑	延長保育、一時保育、休日保育、病後児保育の年間延べ利用数	<table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td>8,695</td><td>8,881</td></tr> <tr><td>実績</td><td>8,212</td><td></td><td></td></tr> </table>	目標		8,695	8,881	実績	8,212																																			
目標		8,695	8,881																																									
実績	8,212																																											
③ 公私立幼稚園・認定こども園(1号認定)定員充足率(%)		公立幼稚園・公私立認定こども園(の教育標準時間認定子ども(1号認定))における利用定員数(募集定員)及び私立幼稚園における認可定員数の合計に対するそれぞれの就学前施設における利用者数(就園者数)の合計の割合	<table border="1"> <tr><td>目標</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	目標				実績																																				
目標																																												
実績																																												

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		211204	幼稚園研究推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員の資質向上による保育の充実を目指して、講師を招聘し研究を進める。</li> <li>研究発表までの経過や成果などを研究紀要にまとめ、市内全園で共有する。</li> <li>各教育委員会指定の研究発表会、教育課程研修会等、各種広域研修会に参加する。</li> </ul>
		211205	私立幼稚園等教育振興補助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>校園長、教諭等の資質向上、園児の健康増進・安全管理、園児の教材購入事業及びその他教育環境・教育内容の充実に関する事業に係る費用に対して、市内の私立幼稚園に1園あたり年額50万円を助成する。</li> </ul>
		211206	市立幼稚園管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>園予算編成及び決算に関すること。</li> <li>教材校具等の購入及び整備に関すること。</li> <li>園執行分支払に関すること。</li> </ul>
		211207	幼稚園施設の修繕事業	園舎等の防水、内外装、給排水設備、電気設備等、主に緊急を要する施設の改修、維持修繕
		211208	幼稚園施設の定期点検等事業	建築基準法他、関係諸法で規定されたものをはじめ、施設の適切な維持管理に必要とされる各種点検・調査を実施(16園)
	<input type="checkbox"/>	211217	幼稚園施設の管理工事事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>園舎の老朽化した外壁、防水、内装、給排水設備、電気設備の改修等</li> <li>教育内容の多様化に対応する園舎等改造(大規模改造等事業対象外の事業)</li> </ul>
	<input type="checkbox"/>	211218	幼稚園施設の大規模改造等事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>園舎の老朽化した外壁、防水、内装、給排水設備、空調設備、電気設備の改修</li> <li>教育内容の多様化に対応する園舎等の改造</li> <li>外壁下地や窓ガラスの落下防止措置等、非構造部材の耐震化(防災機能強化)改修</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	211222	今後の幼児教育のあり方検討事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民からの丁寧な意見聴取と市民理解を図る取組を実施する。</li> <li>伊丹市学校教育審議会答申を踏まえ、教育委員会の基本方針及び実施計画策定に向け検討する。</li> </ul>	

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2113	施策名	発達に支援を要する子どもの支援

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	発達に支援が必要な子どもと保護者を対象に相談・早期療育を行い、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように支援する。 保健・医療・福祉・教育が連携し、子どものライフステージに応じ総合的で一貫した支援を行う。 子どもの発達や障がいに関する啓発活動や情報発信を通じて、市民理解の促進を図る。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
①	「こども発達支援センター」の相談件数(件)	↑	相談支援や児童精神科医・心理療法士等の専門相談の件数	目標		4,700	4,700
				実績	4,528		
②	地域訪問型サービスの利用者数(人)	↑	保育所等訪問支援の利用者数、巡回相談実施回数、スタッフ派遣実施回数の合計	目標		450	570
				実績	353		

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		211309	私立幼稚園特別支援教育振興助成事業	障がいのある幼児を受け入れている私立幼稚園の設置者に園児一人あたり年額144,000円(12,000円×12ヵ月)の助成を行う。
		211315	特別支援教育就学奨励事業(上位施策変更:旧2125)	教育の機会均等の趣旨にのっとり、障がいのある児童・生徒の小中学校へ就学の特殊事情にかんがみ、特別支援学級在籍の児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学のための必要な経費の一部を支給する。

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2114	施策名	子どもの育ちの支援

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	子どもが遊びや学び、交流体験を通して、主体性や創造性を育む活動を充実する。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
	① 児童くらぶ待機児童数(人)	→	人的配置や施設整備により、児童くらぶの待機児童を出さないことを目標とする。	目標	0	0	
				実績	0		
	② 児童館3館利用者数(人)	→	児童館3館の利用者数	目標	148,000	148,000	
				実績	148,000.0		

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		211402	放課後こども教室事業	・安全指導員、学習アドバイザー及びコーディネーターを配置する。 ・放課後等に小学校の余裕教室等を利用して学習活動、体験活動等を実施する。
		211403	子ども育成事業	①「伊丹子ども市展」等の開催 ②公民館子ども教室(季節行事・工作教室等)の開催



政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2115	施策名	若者の自立支援

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	困難を有する若者等を含めた青少年や保護者に対して相談体制を整備したり、教育、福祉、更生保護などに関する支援を関係機関と連携して行うことで、若者の自立した社会生活に向けて支援していく。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
①	若者自立支援相談者延べ人数(人)	↑	困難を抱える若者とその家族を支援する立場から相談窓口の周知が進み、指標が上がることを当面の目標とする。ただし、本来の目的は相談しなければいけない状況を改善することであり、当該指標が下がっていくことを目標とする。	目標		24	48
				実績	13		
②	ひきこもり対策等の充実施策に満足している人の割合(%)	→	「市民意識調査」で「保育・幼児教育の充実、児童虐待・ひきこもり対策等の充実」に満足・やや満足と答えた人の割合	目標		30	30
				実績	28.6		

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		211501	青少年問題相談事業	・青少年への共感的理解を基盤とした電話相談、来所相談、合同教育相談、進路相談等の特性を生かした相談活動の実施

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2121	施策名	家庭教育の推進

<b>施策の目的</b> (目指すべき姿)		・子どもが安心して健やかに成長できる家族や地域の環境づくりを支援する。 ・家庭教育を「人づくり・まちづくり」の基礎として位置づけ、市民ぐるみの支援を図る。				
目 的	成果指標					
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	① 小学生の朝ごはん摂取率 (%)	↑	全国学力・学習状況調査(H28の目標値はH27全国平均値)	目標	87.6	
				実績	86.3	
	② 中学生の朝ごはん摂取率 (%)	↑	全国学力・学習状況調査(H28の目標値はH27全国平均値)	目標	83.8	
				実績	82.1	

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
手 段	212101	家庭教育アドバイザー事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園で実施する「みんなのひろば」に家庭教育アドバイザーを派遣する。</li> <li>・保護者からの育児等の家庭教育相談に応じる。</li> <li>・親子遊びや親同士のネットワークづくりを支援する。</li> </ul>
	212102	草の根家庭教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4カ月および3歳児健診時に、パンフレットの配布等により家庭教育の啓発を行う。</li> <li>・小学校および中学校の入学説明会時に、腹話術の上演、講話、パンフレットの配布により家庭教育の啓発を行う。</li> </ul>
	212103	家庭教育出前講座講師派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校園やPTA等の要請に応じて、登録講師を派遣し、家庭教育のあり方等について講話を行う。</li> </ul>
	212104	家庭教育ボランティア研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録ボランティアの研修会を実施する。</li> </ul>
	212105	家庭教育連携支援委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会及び専門部会(第1～第3)を開催する。</li> <li>・家庭教育に関する情報の収集及び意見交換を行う。</li> <li>・家庭教育の支援策についての協議を行う。</li> </ul>
	212106	だんらんホリデー事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、ちらしを発行し啓発を行う。</li> <li>・社会教育施設等の無料開放を実施する。</li> <li>・協賛店舗の協力(割引等)により親のふれあいの機会を提供する。</li> <li>・5月・10月に強化月間を設定する。</li> </ul>
	212107	早寝早起き朝ごはん事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭・PTA・学校園・地域・行政が一体となり、子どもの生活リズムを向上させるための活動を行う。</li> </ul>
創	212109	家庭・子ども支援地域ネットワーク事業(すこやかネット事業)〈上位施策変更:旧2131〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しつけなどの家庭における教育や子育て支援活動を行う。</li> <li>・子どもの健やかな成長のための体験・交流活動を行う。</li> <li>・子どもの安全安心のためのセーフティネットづくりを行う。</li> <li>・地域における交流事業を実施する。</li> </ul>

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2122	施策名	子育て支援の充実

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	子育て中の親子に対し、親子交流や、子育てに関する相談、子育て情報の提供その他子育てを支援するための各種事業を展開することにより、家庭における育児負担や不安感の軽減を図りつつ、子育て力の向上を図る。						
	成果指標							
		指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	①	地域子育て支援拠点事業等参加者数(年間延べ利用者:人)	↑	地域子育て支援拠点事業や幼稚園、共同利用施設で実施しているみんなのひろば事業等親子交流事業への参加者の合計数	目標		122,000	122,000
	②	保育所の園庭開放参加者数及び育児相談者数(人)	↑	保育所の園庭開放参加者人数と育児不安についての相談人数(来所及び電話)の合計	目標		5,457	5,457
③	育児ファミリー・サポート・センター会員数(人)	↑	依頼会員、協力会員、両方会員それぞれの登録人数	目標		2,491	2,491	
				実績	126,389			
				実績	5,457			
				実績	2,371			

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		212205	子育て支援推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の保護者の抱える様々な悩みや不安を気軽に相談できる体制を作る。</li> <li>乳幼児の遊び場と在園児との交流の場の提供を行う。</li> <li>公立幼稚園、認定こども園の教育や取り組み等のアピールを行う。</li> </ul>
		212211	子ども読書活動推進事業	ブックスタート事業の実施 各種子ども向け行事や、保育所(園)・幼稚園・認定こども園・学校などへの図書・資料の団体貸出などの実施

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2125	施策名	子育て家庭への経済的負担の軽減

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する。</li> <li>安心して子育てができる環境の整備を図る。</li> <li>子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。</li> </ul>				
	成果指標					
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	① 就学援助の認定者数(人)	→	小・中学校における就学援助の認定者数	目標	2,872	2,817
			実績	2,711		
② 児童手当受給対象者数(人)	→	児童手当受給対象となっている児童の人数	目標	25,072	24,775	
			実績	26,962		
③ 子育て支援医療費受給者数(人)	→	子育て支援医療費の受給者数	目標	15,508	15,208	
			実績	15,921		

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
創	212501	ひょうご多子世帯保育料軽減事業(幼稚園)	市立幼稚園に在園する多子世帯の保育料の一部を助成する。
創	212502	私立幼稚園就園奨励費補助事業	市在住の園児が通園する私立幼稚園が保育料等を減免する場合、保護者の所得状況等に応じて補助金を交付する。
	212503	通学通園費助成事業	下河原地域から市立学校園へ通学する児童及び通園に付き添う保護者を対象に市バス定期券(1ヵ月定期)相当額を助成する。
	212504	中学校夜間学級就学支援事業	市内在住で中学校夜間学級在学者を対象に中学校就学援助における学用品費・通学用品費相当額を助成する。(3年間を限度)
手創	212505	大学等奨学金貸付事業	高校生、大学生等を対象に高校、大学(短大含む)、大学院等での修学に必要な経費の一部を貸与する。 貸与額(年額) ・高校生等 国公立 144,000円 私立 252,000円 ・大学等 国公立 180,000円 私立 240,000円
創	212507	就学援助事業	対象者からの申請に基づき、対象経費を支給する。 対象経費は①新入学学用品費(準のみ)②学用品費通学用品費(準のみ)③校外活動費(準のみ)④修学旅行費⑤情操教育費⑥特別支援学級通学費⑦卒業アルバム代⑧医療費⑨給食費(準のみ)
創	212515	大学等入学支度金支給事業	大学、短期大学、専修学校(専門課程)へ入学するための支度金の一部を支給する。
	212516	実費徴収に係る補足給付事業(公立幼稚園)	伊丹市立幼稚園に在園する園児の世帯(生活保護世帯等)に対して、教材費・行事費等の実費徴収に係る費用の一部を補助する。

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
施策コード	2131	施策名	地域ぐるみの子育て支援

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	子育て中の親子が地域の一員として地域の見守りや支えあいのなかで成長していけるよう、地域における子育て支援の担い手の育成やネットワークの構築を支援し、地域住民が主体となった子育て支援活動が進められる環境を整備する。				
	成果指標					
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	① 子育てサークル及び地域子育てバックアップ事業補助団体数(団体)	↑	子育てサークル及び地域子育てバックアップ事業補助団体数の合計	目標	43	43
② 地域の子育て環境の整備施策に満足している人の割合(%)	↑	「市民意識調査」で「地域の子育て環境の整備施策」に、満足・やや満足と答えた人の割合	目標	28.2	30.2	
			実績	45		
			実績			

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
	創	213104	青少年街頭補導事業	・学校や関係機関、少年補導委員および地域の青少年育成団体等との連携 ・地域ぐるみの愛護活動の実施
		213105	青少年健全育成・環境浄化事業	・「白ポスト運動」による有害図書類の回収 ・地域ぐるみの有害環境総点検活動の実施
		213106	青少年健全育成関係広報啓発事業	①「少年を守る日」の市内広報 ②「センター通信」の発行 ③「愛護活動概要」の作成・配布 ④健全育成用ビデオ等による啓発 ⑤啓発用チラシ・パンフレット・ポスターの作成・配布等

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2211	施策名	自ら学び自ら考える力を育む教育の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	一人ひとりの子どもが、基礎的な知識や技能に加え、自ら考え、判断し行動する力、すなわち確かな学力を身に付ける。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
①	全国学力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数	↑	学力調査において実施した教科の平均正答率と全国平均正答率の比較(伊丹市平均正答率÷全国平均正答率×100)	目標		101	102.5
				実績	100		
②	全国学力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数	↑	学力調査において実施した教科の平均正答率と全国平均正答率の比較(伊丹市平均正答率÷全国平均正答率×100)	目標		101	102.5
				実績	100		

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		221101	子どもサポーター派遣事業	将来教員をめざしている市内在住の大学生等をサポーターとして登録し、幼・小・中・特別支援学校において、学習指導の補助、学習相談、不登校児童・生徒の支援等を行う。
		221102	小中学校自由研究推進事業	児童生徒が、指導員のもと、自分で決めた課題を年間を通して継続的に、また夏休みを利用して集中的に観察、実験、調査等を行い、その結果を自由研究発表会で報告し、レポートにまとめたものを各校に配布する。
		221104	伊丹市家庭学習の手引き活用事業	・児童生徒の基礎学力定着に向け、学校と家庭が協力して規則正しい生活習慣、学習習慣を身に付けさせていくために、子どもの発達段階に応じ年代別啓発リーフレット「伊丹市家庭学習の手引き」を作成・配付し、学力向上のために活用する。
		221107	学習到達度調査事業	・小学校6年生の児童及び中学校3年生の生徒を対象に、学習到達度調査を実施する。 ・全国学力・学習状況調査で実施されない教科について調査を行う。
		221108	理科教育設備等の整備	理科教育振興法に基づき小学校・中学校の理科教育物品を購入・整備する。
	創	◎	221110 放課後学習推進事業	市内小中学校全校において、教員免許を有する人材等の活用による放課後学習を実施し、学習に課題を抱える個別指導が必要な児童生徒や、学習の定着が不十分な児童生徒の学習指導を行う。
	創	◎	221113 土曜学習事業	市内全小・中学校区で、土曜日等(日、祝日、学校休業日)に補充学習やキャリア教育等の学習機会を提供する。
	創		221114 学力向上支援教員配置事業	全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、教員免許を有する人材を配置し、少人数やTT指導、補充学習等を行う
			221115 教科用図書選定委員会	選定委員会及び調査委員会を設置し、採択事務を行う。

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2212	施策名	新たな社会への対応力を育む教育の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	英語教育及び情報教育の充実に取り組むとともに、教員のICT活用指導力向上を支援することにより、児童生徒の国際化社会・情報化社会に主体的に対応できる能力を育成する。				
	成果指標					
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	① ICTを活用した授業時間数 (1クラスあたり月平均)(時間)	↑	ICTを活用した授業時間数(1クラスあたり月平均)(時間)	目標	20	22
	② 授業中にICTを効果的に活用できる教員の割合(%)	↑	授業中にICTを効果的に活用できる教員の割合	実績	9.5	
③ 中学3年生英語力(英検3級程度)(%)	↑	中学3年生において、英検3級程度の力が認められる生徒の割合	目標	87	89	
			実績	86.9		
			目標	45	60	
			実績	-		

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
	221206	情報教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム管理担当者研修(年4回)</li> <li>・システム管理担当者による校内研修の実施</li> <li>・パソコン、電子黒板、実物投影機、デジタル教科書等のICT活用研修ならびに授業実践</li> <li>・伊丹市教育ネットワークシステム「Data Web」を活用した授業実践</li> <li>・情報モラルに関する研修会の実施</li> <li>・校務支援システムの活用(通知表・指導要録・成績処理等)</li> <li>・校務の効率化の推進</li> <li>・情報セキュリティ研修の実施</li> <li>・資産管理システムの活用</li> </ul>
手段	◇	221207 情報教育環境の整備(幼稚園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産管理システムの活用によるセキュリティ強化及び効率的な遠隔支援の実施</li> <li>・総合教育センターのサーバ・ネットワーク機器更新による各園のセキュリティ機能の強化</li> </ul>
	◇	221208 情報教育環境の整備(小学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産管理システムの活用によるセキュリティ強化及び効率的な遠隔支援の実施</li> <li>・総合教育センターのサーバ・ネットワーク機器更新による各学校のセキュリティ機能の強化</li> </ul>
	◇	221209 情報教育環境の整備(中学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産管理システムの活用によるセキュリティ強化及び効率的な遠隔支援の実施</li> <li>・総合教育センターのサーバ・ネットワーク機器更新による各学校のセキュリティ機能の強化</li> </ul>
	◇	221212 情報教育環境の整備(特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産管理システムの活用によるセキュリティ強化及び効率的な遠隔支援の実施</li> <li>・総合教育センターのサーバ・ネットワーク機器更新によるセキュリティ機能の強化</li> </ul>
	●	221213	グローバル化に向けた英語教育推進事業
	221214	英語外部試験受験料等助成事業	小学校教員、中・高等学校教員が英語検定、TOEIC公開テスト、TOEFL iBTを受験する際の受験料等を助成する。

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2213	施策名	伊丹ならではの特色ある教育の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・伊丹の教育を広く市民に周知し、社会総がかりの教育を推進する。 ・「子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書環境を整え読書教育を推進する。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
①	小学校の児童一人あたりの1カ月読書冊数(冊)	↑	小学校の児童が一人あたり1カ月に読書した冊数(全国学校図書館協議会の調査において、過去5年間の平均が10.62冊であるため、伊丹市は12冊を目標値に設定した)	目標		12	12
				実績	12.78		
②	中学校の生徒一人あたりの1カ月読書冊数(冊)	↑	中学校の生徒が一人あたり1カ月に読書した冊数(全国学校図書館協議会の調査において、過去5年間の平均が3.9冊であるため、伊丹市は4.0冊を目標値に設定した)	目標		4	4
				実績	3.65		

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
創	◎	221305	伊丹の教育アピール推進事業	伊丹の教育を新たな都市ブランドとして広くPRする
創		221303	学校図書館活性化事業<名称変更前:「読書教育推進事業」>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書の配置と活用 小学校:1日5時間200日 中学校:1日5時間100日</li> <li>・学校図書館の整備及び読み聞かせ等の読書教育の推進</li> <li>・貸出・返却及びレファレンス昨日の充実</li> <li>・学校と初等を活用した授業による教科指導の充実</li> </ul>



政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2214	施策名	魅力ある市立高等学校づくり

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知・徳・体の調和を図り、主体的な市民として社会に貢献できる資質を養う。</li> <li>・国際化・情報化等の社会の変化に対応できる「シティズンシップ」を備えた個性豊かな人材を育成する。</li> <li>・市立伊丹高校を、進学したい、進学させたい学校にする。</li> </ul>					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等				
				H26 (基準年度)   H28   H32 (最終)			
①	国公立大学合格者数(人)	↑	国公立大学合格者数<実数>	目標		15	35
				実績	14		
②	英検準2級程度学力保持者数(人)	↑	市立伊丹高等学校の第3学年における実用英語技能検定準2級取得者及び準2級程度の学力を有する者の数	目標		130	140
				実績	120		
③	全商1級資格取得率(%)	↑	実用的な技能を習得することにより、生徒の進路実現が達成する可能性が高くなり、学校の魅力にもつながる。(3年各種検定1級取得実人数÷3年商業科生徒数)	目標		40	50
				実績	39		

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
手 段	創 ◎	221401 市立伊丹高校活性化事業	・放課後特別学習の推進。難関大学へ進学したいチャレンジ精神旺盛で意欲ある生徒を対象に、外部講師を招聘して、個々に応じた適切な進路指導を行いながら著しい学力の伸長を図るための講座を開設し、志望大学への進路実現を達成する
		221402 市立伊丹高校特色化事業(土曜公開講座)	講師に外部人材を登用。全学年の生徒対象に習熟度別講座として、6月～2月の土曜日に実施していた。平成25年度より、内容をビジネス・教養に特化し、商業科生徒・PTA他、市民向け公開講座にリニューアル
		221407 市立伊丹高校管理運営事業	・市立伊丹高校の予算及び決算に関すること ・入学事務に関すること ・教材備品等の購入及び整備に関すること
創 ◎	221410	交流教育プロジェクト	キャリア教育を充実するため、地域商店等で連携した取組を実施する。
創 ◇	221411	市立伊丹高校の整備・充実	校舎等の老朽化した設備等の改修や、教育内容の多様化に対応する整備など、緊急度の高いものから順次工事を行う

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2215	施策名	特別支援教育の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	(改訂版)「今後の特別支援教育のあり方について(基本方針)」に基づいた施策の実施を通して、障がいのある幼児児童生徒に対して適切な指導、支援を行うことができる。さらに、幼児児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服する。				
	成果指標					
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
①	個別の支援計画『ステップ★ぐんぐん』を作成している人数の割合(%)	↑	個別の支援計画の作成が必要な人数のうち、作成している人数の割合(平成27年度実績値87.6を基準に目標値を設定)	目標		90
				実績	82.6	
②	特別支援教育に関する研修の参加者数(人)	↑	特別支援教育に関する研修に参加した教師ののべ人数	目標		920
				実績	82.5	

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容	
手段	221501	伊丹市特別支援教育審議会事業<名称変更前:「伊丹市特別支援ネットワーク事業」>	・本市における特別支援教育の在り方に関する協議 ・本市における特別支援教育推進のためのネットワークの整備と関係機関との連絡調整 ・個別の教育支援計画の作成及び活用の在り方の検証と提言	
	221502	なかよしキャンプ事業	障がいのある児童生徒が家庭から離れて、仲間と寝食を共にする生活を行う。自然の中で水遊びやキャンドルサービスなどを楽しむ機会を設ける。	
	221504	障害児の自然体験活動推進事業	伊丹特別支援学校の小学部4年生～高等部3年生を対象に1泊2日の宿泊行事を行う。	
	221505	伊丹市教育支援委員会事務<名称変更前:「就学指導委員会事務」>	適正な就学(園)に向けた指導及び診断等に関すること。教育相談・社会啓発に関すること。研究調査に関すること。	
	221506	特別支援教育支援員配置事業	・児童生徒の学習活動の支援 ・対象児童生徒と他の児童生徒とのコミュニケーションを図るための支援 ・通常学級における特別支援教育に関すること	
	221509	特別支援学校管理運営事業	・学校予算編成及び決算に関すること。 ・教材校具等の購入及び整備に関すること。 ・学校執行分支払いに関すること。	
	221510	特別支援教育巡回相談員派遣事業	・巡回相談、巡回相談調整会議の実施(市教育委員会、伊丹特別支援学校、県立こやの里特別支援学校、学校生活支援教員)	
	221511	特別支援教育ことばの支援教室事業	・言語聴覚士による「ことばの支援教室」(年70回)	
	◇	221512	特別支援学校通学バスの更新	特別支援学校通学バスを計画的に更新する
	創	221514	伊丹特別支援学校活性化事業(221503・221507を統合)	各方面の指導者のもと、実践的な研修を行う。 理学療法士等が特別支援学校教員に対し指導方法等に関する医学的側面からの助言を行う。

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2221	施策名	豊かな心を育む道徳教育、情操教育の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・心に響く授業や様々な体験活動、芸術文化活動などの教育活動を行う。 ・児童生徒が、社会性、善悪の判断力、規範意識などの力を培う。 ・すべての教育活動において「心の教育」を推進し、命の大切さ、相手を思いやる心、自尊感情を育む。														
	成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等												
	①	自分にはよいところがあると肯定的に回答した児童生徒の割合(%)	↑ 全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H26 (基準年度)</td> <td>H28</td> <td>H32 (最終)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>74</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>74.1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	目標		74	76	実績	74.1		
	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)													
目標		74	76													
実績	74.1															

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容	
		222102	各種音楽会関係事務	吹奏楽のつどい、中学校交歓音楽会、小学校・特別支援学校連合音楽会、ジュニアバンドフェスティバルを開催する。	
		222103	学校園展示物関係事業 (名称変更前「いたみっこアート展事業」)	市立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の園児、児童、生徒の平面作品(絵画等)や立体作品を展示する。 ・市内小・特別支援学校5,6年生が家庭科の授業で取り組んだ作品等を発表する。	
		222104	小学生の自然体験事業 (222105を統合、名称変更前:「環境体験学習」)	・各学校ごとに、テーマや内容を考え、計画を立て、自然体験活動を行う。(農作物の栽培活動、動植物の観察、天体観察、伝統工芸を学ぶ、オリエンテーリング、カヌー、カッター体験、登山など、自然の中での活動等)5年生については、4泊5日で県内の野外教育施設で実施する。	
		222106	中学校進路指導委託事業	生徒が目指す進路実現に向けて、学校説明会はもとより、あらゆる機会を通じて進路情報の収集に努め、各校に必要な進路情報を提供する。	
		222107	「トライやる・ウィーク」事業	市内の全中学校2年生が、職場体験活動・農林水産体験活動・福祉ボランティア活動などの体験活動を1週間行う。	
		222108	伊丹市生徒会活性化推進事業	中・特別支援学校の生徒が、次世代をリードするリーダーとしての資質を身に付けるため、自由に自分の考えを発表できる場を確保する。	
		222110	小中学校社会科副読本	各副読本を、毎年、小学校3年生及び中学校1年生に配付する。小学校社会科副読本「のびる伊丹市」は3、4年生、中学校社会科副読本「身近な地域伊丹」は全学年を学習対象とする。隔年ごとに、小中それぞれに編集委員会を組織し、内容について協議し、改訂を行う。	
	創	◎	222111	キャリア教育推進事業(名称変更前:「中学校進路指導副読本」)	・幼小中連携したキャリア教育モデル地域において、キャリア教育の研究を進める。 ・キャリア学習ノートを作成・活用し、キャリア教育を推進する。 ・教職員の資質向上を図る研修を行う。
			222113	道徳教育推進事業	市内2中学校区を指定し、各中学校区の課題に合わせた道徳教育及び「副読本」及び「私たちの道徳」を効果的に活用した授業方法の研究・教科化に向けた授業作り、評価等の研究・情報モラルの指導のあり方の研究、成果等の情報発信(公開授業、実践発表等)を行う。また、家庭・地域と連携した取組・家庭における「副読本」等の活用や地域人材の活用を推進する。さらに、小中連携による取組・小中相互の授業参観や合同の授業研究・研修の実施しその成果を他校に周知する。

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2222	施策名	子どもの問題行動への対応

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	学校、家庭、地域、関係機関が連携し、専門性を有する人員などを活用し、いじめや暴力行為・不登校など生徒指導上のあらゆる問題に対して未然防止に努めるとともに、一貫性のある取り組みを推進し、早期発見・早期解決を図る。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
①	小学生不登校児童出現率 (%)	↓	在籍児童数に対する不登校児童の割合(不登校児童数/在籍児童数)	目標	0.32	0.24	
				実績	0.33		
②	中学生不登校生徒出現率 (%)	↓	在籍生徒数に対する不登校生徒の割合(不登校生徒数/在籍生徒数)	目標	2.70	2.42	
				実績	2.77		

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
創	222201	スクールサポート事業	①各学校の不登校や問題行動等の課題を抱える児童生徒や児童虐待に関する関係機関等からの情報収集や生活面での支援についてのアセスメントを行う。 ②各学校の不登校や問題行動、児童虐待等の課題を抱える児童生徒・保護者・教員に対するケースマネジメントを行う。 ③学校・保護者・関係機関との円滑な連携のための調整・連絡を行う。 ④業務実施のために必要な調整及び報告のための打ち合わせ等を行う。 ⑤各学校における研修会等への指導助言を行う。
	222202	伊丹市いじめ・不登校総合対策推進事業<222205を統合、名称変更前:「学校問題解決支援事業」>	伊丹市いじめ防止等対策審議会により企画等を行い、既存のこどものいじめ問題対策推進事業、学校問題解決支援事業等の活用の充実を図る。不登校などの生徒指導上の課題に対して、学校問題解決支援チームによる迅速な対応を図る。
手段	222203	スクールカウンセラー活用事業	・全小中高等学校への配置 ・スクールカウンセラーと教員の連絡会の開催(月1回) ・スクールカウンセラー研修会の開催(年1回) ・校内カウンセリングマインド研修の開催(年2回以上)
	222204	生徒指導委託事業	学校が、家庭、地域並びに関係機関と緊密な連携のもと問題行動等の早期発見、早期対応に努めるとともに未然防止の方策等を研究し、教員の指導力の向上、教育相談体制の整備を進める。
創	222206	ピアサポートプログラム(冒険教育)推進事業	・冒険教育施設の充実と活用 ・指導者養成研修会の実施(年3回) ・室内型冒険教育プログラム研修会の実施
創	222207	不登校児童生徒の学校復帰支援事業	・各学校と適応教室との連絡会の充実(月1回) ・「不登校を考える親のつどい」の開催(年2回) ・メンタルフレンドによる家庭訪問(週1回) ・不登校問題に関する研修会の開催(年1回)
	222208	教育相談事業	・相談員による「継続相談(こころ)」(随時) ・相談員による「特別支援教育相談(発達)」(随時) ・精神科医による「医療相談」(年10回) ・発達を専門とする小児科医による「医療発達相談」(年10回)等

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2223	施策名	子どもの健やかな体づくりと部活動の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に運動に親しむ資質や能力と個に応じた体力・運動能力の向上。</li> <li>いきいきとした部活動の推進と柔軟な運営。</li> <li>心と体の健康を育み、望ましい生活習慣を確立する。</li> </ul>																													
	成果指標																														
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26 (基準年度)</th> <th>H28</th> <th>H32 (最終)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 全国体力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数</td> <td>↑</td> <td>全国体力調査において、全国平均を100として、どれぐらい向上しているのかの指数</td> <td> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>98</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>93.5</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>② 全国体力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数</td> <td>↑</td> <td>全国体力調査において、全国平均を100として、どれぐらい向上しているのかの指数</td> <td> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>101</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>102</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	① 全国体力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数	↑	全国体力調査において、全国平均を100として、どれぐらい向上しているのかの指数	<table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>98</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>93.5</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標		98	102	実績	93.5			② 全国体力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数	↑	全国体力調査において、全国平均を100として、どれぐらい向上しているのかの指数	<table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>101</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>102</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標		101	103	実績	102	
	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)																												
① 全国体力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数	↑	全国体力調査において、全国平均を100として、どれぐらい向上しているのかの指数	<table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>98</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>93.5</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標		98	102	実績	93.5																						
目標		98	102																												
実績	93.5																														
② 全国体力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数	↑	全国体力調査において、全国平均を100として、どれぐらい向上しているのかの指数	<table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>101</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>102</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標		101	103	実績	102																						
目標		101	103																												
実績	102																														

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
手段	創	222303 中学校運動部活動外部指導者派遣事業	市立中学校において高度な技術を要する種目で休部もしくは廃部となっている運動クラブに対する外部指導者の配置。
	創	222304 県大会、近畿大会助成制度事務	伊丹市立中学校、高等学校の運動部活動として、兵庫県大会、近畿大会に出場する者に対する助成金の交付。
	創	222305 小学校水泳交流会	市内17小学校の水泳クラブなどに所属している児童による、水泳の練習成果を発表する場としての水泳交流会の実施。
	創	222306 中学校総合体育大会	伊丹市中学校総合体育大会、伊丹市中学校新人大会の開催。 阪神中学校総合体育大会、阪神中学校新人大会の開催。
	創	222307 中学校連合体育大会	市内中学校1・2年生がスポーツセンター陸上競技場に一堂に会し、演技、競技を実施し、交流する場としての中学校連合体育大会の実施。
	創	222308 小学校連合体育大会	市内17小学校、伊丹特別支援学校、伊丹朝鮮初級学校による演技・競技を通じた交流を深める場としての小学校連合体育大会の実施。
	創	222309 部活動助成制度事務	市外で開催される大会及び合宿等に生徒を引率する学校教職員への旅費助成。
	創	222310 部活動支援事業<名称変更前「部活動学校体育全般事務」>	運動部活動等の大会におけるスポーツセンター使用料及び中学校体育連盟負担金。
	創	222311 健康教育推進事業<名称変更前「学校保健指導助言事務」>	健康教育を推進するため専門家の招聘。 関係部局職員による学校保健推進に向けた授業の実施。 保護者、教職員等向けの研修会などの開催。
	創	◎ 222313 体力・健康づくり推進事業<222302を統合>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊丹市体力向上推進委員会の開催</li> <li>体力、健康づくりに関する研修会の実施及び活動の推進</li> <li>研究指定校による研究推進</li> <li>スポーツバッジの授与</li> </ul>
創	◎ 222314 体力向上推進員派遣事業<名称変更前「(仮称)幼児期・学童期における運動遊び推進事業」>	体力向上推進員が幼稚園・小学校等を巡回し、保育や体育授業のサポートを行うとともに、授業力向上のための研修会や講演会を計画的に実施する。	

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2224	施策名	健全な食生活の推進

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達が健全で豊かな食生活を送れる自治体を目指す。</li> <li>食の自己管理能力の醸成。</li> <li>幼児期からの食育普及啓発の取り組み。</li> <li>健全な食生活の普及啓発への取り組み。</li> <li>食を通じた健康づくりの実現。</li> </ul>					
	成果指標						
		指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等			
					H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	①	おやこ料理教室の参加人数	↑	毎年6小学校を会場に開催するおやこ料理教室の参加人数(20家庭×2人×6校)	目標 実績	240	240
	②	小学校低学年対象の食育に関する指導の年間回数	↑	「給食に関する指導」「食に関する指導」の指導の年間実施回数	目標 実績	244	232
	③	地産地消の推進	↑	学校給食における兵庫県産利用割合(食材数ベース)	目標 実績	22	30

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
創	222401	健全な食生活推進事業	栄養教諭等や調理員を活用した指導、研修。 ①おやこ料理教室・食に関する指導(2年生)・給食指導(1年生) ②健全な食生活や学童期からの食育の在り方についての研究。
手創	◇	給食センター施設設備整備等	・児童生徒への安全安心な学校給食提供のため、計画的に調理機材等の更新を行う。
段創	◆	中学校給食施設整備事業	・中学生の心身の発達を促すため、市内中学校に栄養バランスのとれた、温かくおいしい、安全で安心できる給食を提供できる学校給食センターを整備する。
創	222405	中学校給食荷受場等整備事業	「伊丹市中学校給食基本計画」に基づき、市内全8中学校でセンター方式による完全給食を一斉実施するにあたり、各中学校に給食荷受場等の設計・整備を行う。
	222406	学校給食費管理徴収等事業(名称変更前「学校給食管理システム導入事業」)	学校給食費管理システムの保守管理と公会計化に伴う規定整備、管理徴収を行う。

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2231	施策名	学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育情報の積極的な発信により、信頼される開かれた学校園を目指す。</li> <li>・学校支援地域本部事業を推進し、ボランティアによる学校支援を充実することで、地域ぐるみで学校園の活性化を図る。</li> <li>・「学校運営協議会」の設置により、市民参画による学校運営を実現する。</li> </ul>				
	成果指標					
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	① 教育関連情報提供HPのアクセス数(件)	↑	教育委員会ホームページで提供した教育情報のアクセス件数	目標	156,000	158,000
② 学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数(回)	↑	学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数(回)	目標	1,420	1,460	
③ コミュニティ・スクール指定校(校)	→	コミュニティ・スクール(学校運営協議会設置校)に指定された市立小・中・高等学校数	目標	4	26	
			実績	130,455		
			実績	1,409		
			実績	0		

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
手段	創	223101 町の先生制度	学校園の実態に応じて、各学校園が主体的に編成する教育課程に「町の先生」制度を位置づけ、三領域(教科、道徳、特別活動)及び総合的な学習の時間等において、多面的に教育活動を支援する。
		223102 教育広報紙の発行	「すくすくぐんぐん伊丹っ子」2回/年、「教育いたみ」1回/年を発行する。
		223103 表彰関係事務	・教育委員会賞は文化・スポーツの振興・発展に資すると認められた児童・生徒・個人・団体を顕彰する。 ・ふれあい教育賞はボランティア活動を一定期間・継続的に実施している個人・団体を顕彰する。
	創	◎ 223104 伊丹市学校支援地域本部事業	ボランティアが、学校の状況に応じて学校の教育活動の支援を行う
		223106 学校評価推進事業	・各学校園が実効性のある学校評価を行えるよう支援する。 ・学校評価に関する研修会を実施する。
	創	● 223107 コミュニティ・スクール設置事業	地域に開かれた学校づくりのため、市立小中高等学校すべてを地域運営学校に指定する

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2232	施策名	安全・安心な学校園づくり

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児・児童・生徒の危機対応能力の育成。</li> <li>・心肺蘇生講習会を通じた危機管理能力の向上及び生命の大切さを実感させる学びの推進。</li> <li>・園児・児童・生徒が安全安心に学校園生活を送ることができる施設環境整備。</li> </ul>					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
①	警察と連携した防犯訓練の実施小学校数(校)	↑	県警ホットラインを活用した防犯訓練の実施小学校数(校)	目標		17	17
				実績	17		
②	心肺蘇生講習会受講者数(人)	↑	毎年10校を会場に開催する教員向け講習会の受講者数(人)	目標		545	565
				実績	541		

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		223201	中学校管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校予算編成及び決算に関すること。</li> <li>・教材校具等の購入及び整備に関すること。</li> <li>・学校執行分支払いに関すること。</li> </ul>
		223202	小学校管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校予算編成及び決算に関すること。</li> <li>・教材校具等の購入及び整備に関すること。</li> <li>・学校執行分支払いに関すること。</li> </ul>
		223203	学校施設の修繕事業	校舎等の防水、内外装、給排水設備、電気設備等、主に緊急を要する施設の改修、維持修繕
	◎	223204	学校施設の定期点検等事業	建築基準法他、関係諸法で規定されたものをはじめ、施設の適切な維持管理に必要とされる各種点検・調査を実施(小・中・高・特別支援学校 計27校)
		223205	子どもの安全対策推進事業	アメリカで開発された、子どもへの暴力防止プログラムであるCAPプログラムを市内全小学校3年生を対象に実施。
		223206	学校園防犯訓練・防災教育	各学校で防災対応マニュアル及び防犯対応マニュアルに基づき、防犯訓練及び防災訓練を計画的に実施。
	□	223207	学校施設の大規模改造等事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎等の老朽化した外壁、防水、内装、給排水設備、電気設備の改修</li> <li>・教育内容の多様化に対応する校舎等の改造</li> </ul>
	□	223208	学校施設の空調設備改修事業	老朽化した空調設備機器の更新
	□	223209	学校施設のアスベスト対策事業	工事・修繕等の実施に支障となる対策済み吹き付けアスベストの除去工事
	□	223211	学校施設の管理工事事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎等の老朽化した外壁、防水、内装、給排水設備、電気設備の改修</li> <li>・教育内容の多様化に対応する校舎等改造(大規模改造事業対象外の事業)</li> </ul>
		223212	教職員対象心肺蘇生法講習会	教職員を対象にした心肺蘇生法講習会の実施。普通救命講習会の年1回以上の実施。応急手当普及員講習会(3日間)と応急手当普及員再講習(3時間)の実施。
	□	223213	有岡小学校増築事業	有岡小学校の普通教室および特別教室等の不足への対応を計画し実施する
	□	223214	学校施設の防災機能強化事業(外壁改修)	外壁モルタルや窓ガラスの落下防止措置等、非構造部材の耐震化工事を実施する



政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
施策コード	2233	施策名	教職員の意識改革と資質の向上

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・教職員の専門的知識の習得や実践的指導力、社会の変化に対応した指導力の向上を図る。 ・教職員が学ぶべきことを学べる環境を整備し、自主研修を促進し、教員の指導力・資質の向上を図る。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等				
				H26 (基準年度)   H28   H32 (最終)			
①	研修受講者満足度(%)	↑	教職員のための各種研修参加者満足度の平均	目標		97	97
				実績	96		
	② 授業力向上(カリキュラム)支援センター自主研修利用者数(人)	↑	年間を通しての自主研修利用者の延べ人数	目標		1,500	1,500
				実績	1,798		
	③ 若手教員対象研修会への参加人数(人)	↑	若手教員を対象とする各種講座および研修会への参加者の総数	目標		1,000	1,000
				実績	1,157		

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
手段	223301	学校力アップ事業	各学校における研究・研修活動の充実(発表校・発表準備校)のために助成を行い、特色ある学校づくりや校内での計画的・継続的な研究体制を確立するための支援をする。
	223302	教職員研修関係事業(名称変更前「管理職研修事務」、223303を統合)	市内校園長会及び教頭会において、様々な教育課題にふさわしい講師を招聘し研修を実施する。人権教育担当者及び管理職対象に年1回、人権教育研修会を実施する。さらに、各中学校ブロックごとに中学校区内の小学校と連携し、合同の人権教育研修会を実施する。各教科において教材研究や研究授業等において講師を招聘し、研究を推進する。
	223304	初任者・経年研修事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用教員に対する研修(年間3回)</li> <li>・若手教員や教職経験者に対する、授業力や教育力を高める研修</li> </ul>
	223306	教職員のための各種講座及び研修・研究活動<221205を統合>	各種研修の実施 「トップリーダー研修」「経年研修」 「教科等研修」「専門研修」 「教育課題研修」「啓発研修」
	223307	授業力向上(カリキュラム)支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルティング機能の充実(訪問指導)</li> <li>・ワーキングスペース提供</li> <li>・コンテンツ提供</li> <li>・ミニ講座・グループ研究の開催</li> </ul>
	223311	総合教育センター管理事業(223105を統合)	総合教育センター各種事業を行うための施設管理

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	ライフステージごとに学び活躍する人づくり
施策コード	2311	施策名	市民の主体的な学習や活動の支援

<b>施策の目的</b> (目指すべき姿)		・生涯学習環境の整備と学習成果を地域づくりに活かす仕組みづくりを推進。 ・市民の主体的な学習や活動を支援。														
目的	成果指標															
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等													
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26 (基準年度)</th> <th>H28</th> <th>H32 (最終)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>2,390</td> <td>2,430</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,332</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	目標		2,390	2,430	実績	2,332		
		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)												
目標		2,390	2,430													
実績	2,332															
			<table border="1"> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td>53,200</td> <td>53,600</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>52,100</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標		53,200	53,600	実績	52,100							
目標		53,200	53,600													
実績	52,100															
①	生涯学習ボランティア登録者数(人)	↑	生涯学習に関するボランティアバンクの登録者や、事業の企画やボランティア活動を実施する団体の会員の合計人数													
②	講座参加者数(人)(公民館・ラスタ・きらら)	↑	講座参加者数													

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
	231101	生涯学習ボランティア活動の推進	①ボランティア活動に関する学習機会の提供 ②ボランティア活動の場の提供	
	231103	公民館事業推進委員会活動事業	①市民講座の企画・運営 ②子ども対象事業の企画・運営 ③グループ活動の支援・育成	
	231104	公民館グループ活動支援事業	①公民館で活動するグループの活性化支援 ②「伊丹市立中央公民館登録団体連絡協議会」の支援	
	231105	講座等生涯学習活動支援事業	多様な社会的課題に対応した市民講座等の開催	
	231106	市展事業	「洋画」「日本画」「写真」「書」「デザイン・彫塑・工芸」の各部門の作品を公募し、審査の結果、入選・入賞した作品を展示する。	

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	ライフステージごとに学び活躍する人づくり
施策コード	2312	施策名	社会教育施設等の効果的活用

<b>施策の目的</b> (目指すべき姿)		・社会教育施設、大学、企業等との連携による新たな事業展開を図る。 ・効果的な情報提供により社会教育施設での生涯学習活動を支援する。					
目的	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等				
				H26 (基準年度)			
				H28			
①	ホームページのアクセス数 (件数)	↑	市ホームページの生涯学習部ページビュー数	目標		219,000	223,000
				実績	288,405		
②	他施設・他館・企業との連携事業(事業数)	↑	他施設・他館・企業との連携事業(両主催事業)	目標		60	70
				実績	80		

記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
	231202	生涯学習センター管理運営委託事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化・実技講座、展示事業の開設</li> <li>コンサート、映画会など芸術鑑賞の機会の提供</li> <li>市民の文化・学習活動等に関する情報資料の収集及び提供並びに相談事業、関係団体の育成</li> <li>フィットネス事業の実施</li> </ul>
	231203	北部学習センター管理運営委託事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化・実技講座等の開設</li> <li>図書館、児童館機能、学習機能を有する複合施設の特質を生かした多機能、多目的に利用できる施設づくり</li> <li>市民の文化・学習活動等に関する情報資料の収集及び提供並びに相談事業、関係団体の育成</li> <li>児童の健全な育成に必要な事業の実施</li> </ul>
	231204	博物館管理運営事業	①博物館の利用者が、快適で安全な環境で見学・学習できるよう保守点検、清掃、警備等を実施。 ②開館42年が経過し施設や設備が老朽化。不具合が生じ支障ある設備の修繕実施。
◇	231206	公民館の施設整備	老朽化した設備の改修。
□	231207	生涯学習センター施設整備	経年劣化した高圧ケーブルの更新
◇	231209	博物館の改修・修繕	老朽化した設備等の改修・整備を保全計画を基本とし、緊急度の順に優先順位をつけながら改修工事を行う。
	231213	公民館管理運営事業	市民の交流の場、学びの場、創造の場として、グループ活動、学習成果発表の場を提供する。
	231214	視聴覚ライブラリー運営事業	視聴覚機材および教材の貸出
	231216	図書館本館・西分室管理運営事業<231215を統合・名称変更前「図書館本館管理運営事業」>	図書館本館・分室の管理運営
	231217	図書館南分館運営事業	図書館南分館の管理運営
	231218	図書館北分館運営事業	図書館北分館の管理運営
□	231219	北部学習センター施設整備	防犯カメラシステムの更新
	231220	図書館神津分館運営事業	図書館神津分館の管理運営
	231221	図書館コンピューターシステムの更新	図書館コンピューターシステムを更新する

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	ライフステージごとに学び活躍する人づくり
施策コード	2313	施策名	伊丹の特色を活かした学びの創出

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・「伊丹・本の杜」構想の実現に向け、「ことば」に気軽にふれあい、大切にする環境を整備する。 ・伊丹の自然・歴史・文化等の地域資源を活用し、郷土に対する愛着心を高める。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
	① 図書館の利用者数(人)	↑	市内図書館全館来館者数	目標	854,000	866,500	
			実績	834,620			
② 図書館総蔵書数(千冊)	↑	図書館総蔵書数	目標	599	641		
			実績	582			
③ 地域歴史文化講座等の参加者数(人)	↑	地域歴史文化に関する各種講座やボランティア活動の参加者数	目標	8,100	8,500		
			実績	8,405			

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		231305	図書館本館活動事業(図書の充実・交流事業を除く)	図書館本館「ことば蔵」の利用者サービス事業
		231306	ことば蔵交流事業	図書館本館「ことば蔵」での交流事業
		231308	図書館図書充実(本館及び西分室、神津分館)	図書館資料の購入
		231309	図書館図書充実(南・北分館)	図書館資料の購入
	◎	231312	博物館の整備・充実	①歴史資料を複製する。 ②市域の歴史とくらしに関する資料を購入する。
	231313	「ことば蔵」の歴史・文化情報発信事業	①市民向けの伊丹酒に関する古文書講座を博物館、図書館、伊丹酒造組合の連携の実施。 ②清酒発祥の地、ふるさと伊丹の地域歴史文化の学びを創出。 ③「ことば蔵」の歴史・文化情報発信事業として取り組む。	

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	ライフステージごとに学び活躍する人づくり
施策コード	2321	施策名	生涯スポーツの環境づくり

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	「新伊丹市生涯スポーツ振興基本計画」に基づき、生涯スポーツ社会の確立に向けて、心身ともに調和のとれた人づくりに努める。						
	成果指標							
		指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等		H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	①	スポーツクラブ21会員数 (人)	↑	市内17校区のスポーツクラブ21会員数合計	目標		6,000	6,000
					実績	5,967		
②	市民スポーツ祭等参加者数 (人)	↑	市民スポーツ祭、少年スポーツ大会、レディーススポーツ大会、ニュースポーツフェスティバル、市民駅伝大会、市民ロードレース大会等市主催大会の参加者数	目標		17,000	18,000	
				実績	14,656			
③	伊丹スポーツセンターの利用者数(人)	↑	スポーツ施設の中心拠点であるスポーツセンターの利用者数	目標		301,550	410,000	
				実績	395,300			

記号	事務 事業 コード	事務事業名	事業の内容
手 創 段	創	232101 スポーツの活動支援	スポーツクラブ21の活動支援
	創	232102 生涯スポーツに向けた環境整備	一般市民の参加が中心となるスポーツ大会やイベント等の積極的な実施
	□	232103 新生涯スポーツ振興基本計画ハード事業	市内体育施設の老朽化に伴い、計画的な整備を行う。
	◎	232104 伊丹スポーツセンター施設整備補助	スポーツセンターの施設整備(過年度)の補助
	◎	232105 サタデージョギング教室	月1回、土曜日の午前中にジョギング教室の開催

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	ライフステージごとに学び活躍する人づくり
施策コード	2322	施策名	伊丹の特色・資源・人材を活かしたスポーツ振興

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・伊丹生まれのニュースポーツ「いたっボール」等地域独自のスポーツ資源の活用と振興を図る。 ・伊丹ゆかりのスポーツである「なぎなた」を広めるとともに全国にアピールする。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
	① 「いたっボール」講習会等参加者数(人)	↑	「いたっボール」講習等参加者数	目標	1,400	1,400	
② なぎなた教室の受講者数(人)	↑	指定管理者との共催や伊丹スポーツセンターで開催しているなぎなた教室の年間受講者数	実績	1,332			
			目標		150	150	
			実績	130			

手段	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
	232201	全国高等学校なぎなた選抜大会	全国から選抜された高校生による、なぎなた競技の全国大会の開催

政策目標	にぎわいと活力にあふれるまち	施策目標	個性とにぎわいあるまちづくり
施策コード	3131	施策名	文化財の保存と情報発信

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	・史跡や文化財の良好な保存管理や情報の収集・発信を充実し、市民が文化財に親しめる環境を整備する。					
	成果指標						
	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)	
	① 文化財と博物館情報のアクセス数(アクセス数)	↑	ポータルサイト「いたみん」内の文化財「生涯学習提供システム」アクセス数+社会教育課HPアクセス数+博物館HPアクセス数の合計	目標	64,400	64,800	
			実績	101,117			
② 博物館利用者数(人)	↑	入館者、受講者、レファレンスなどを含む	目標	45,000	47,000		
			実績	44,856			
③ 歴史ロマン体験学習への参加者数(人)	↑	歴史ロマン体験学習への参加者数(人)	目標	240	240		
			実績	217			

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
	◎	313101	博物館史料集刊行事業	旧村資料調査、震災資料調査、考古資料調査によって収集された資料をまとめ「史料集」として継続的に刊行する。
		313102	文化財管理事業	・国指定史跡「有岡城跡」・「伊丹廃寺跡」、県指定史跡「御願塚古墳」の除草・剪定・清掃業務及び維持管理業務の実施。 ・指定文化財の説明板の設置・修理。 ・その他文化財の管理業務。
		313103	文化財発掘調査事業	・文化財保護法に基づく事務手続 ・開発事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 ・埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行
	◇	313104	伊丹廃寺跡史跡等買上げ事業	史跡指定地の買上げによる公有化を図り、史跡整備を進める。
	●	313105	旧村資料調査事業&「旧村シリーズ展示」	地域の昔話の聞き取り、神社・寺院・墓地・水路などの現地調査、地域に残る古い写真・古文書・民具など歴史・民俗史料の調査を行い、毎年1冊刊行する研究紀要『地域研究いたみ』誌上にて順次報告し、その後、年1回開催する「旧村シリーズ」展示にて一般に公開する。
	■	313106	口酒井遺跡用地活用事業	資産の有効活用のため、口酒井遺跡用地の活用策を検討する。

政策目標	にぎわいと活力にあふれるまち	施策目標	個性とにぎわいあるまちづくり
施策コード	3132	施策名	文化財を活かしたまちづくり

目的	<b>施策の目的</b> (目指すべき姿)		・歴史学習や文化財関連事業の実施により本市の歴史的・文化的遺産を次代に継承する。 ・文化財関係団体等を育成し、市民の文化財への意識の高揚を図る。				
	<b>成果指標</b>						
		指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H32 (最終)
	①	歴史・文化が醸し出す伊丹 ロマン事業参加者数(人)	↑	ロマン事業として、テーマに合わせ実施する事業への参加者数合計	目標	14,900	
					実績	5,587	
②	文化財保護関係団体会員 総数(人)	↑	文化財保護関係団体の会員・団員の合計	目標	1,330	1,370	
				実績	1,329		
③	文化財ボランティア養成講座 受講者数(人)	↑	「伊丹市文化財ボランティアの会」の会員を養成する講座受講生数	目標	20	20	
				実績	3		

手段	記号	事務事業コード	事務事業名	事業の内容
		313201	歴史・文化が醸し出す伊丹 ロマン事業	・各文化財保護団体が主体となり、市民が文化財にふれあう事業を実施する。 ・身近な遺跡から発掘された埋蔵文化財を、社会教育施設・公共施設と連携し、展示公開する。